



わが町の防災活動!!

掛川市南郷地区まちづくり協議会

私たちの地区は約2,700世帯、6,400人が生活しています。住宅密集地の約50%が軟弱地盤で覆われており、第4次地震被害想定では、全棟1,754棟のうち651棟が倒壊するとされています。このため、昭和56年以前に建築された住宅85軒を防災委員が一軒一軒訪問し、家具の固定や住宅の耐震診断及び耐震化工事、吸音プレーカー設置の検討について、お話ししてきました。顔見知りがあることで地区住民も受け入れやすく、訪問したその場で耐震診断の申込みに見舞するケースも多くなりました。結果、18軒が耐震化工事を施工しました。これから南郷地区の防災力向上のために尽力していきたいと思っております。

会長 中村 隆哉



昨秋訪問により、家具固定や吸音シート、吸音プレーカー設置を検討中



静岡県 危機管理部からのお知らせ

停電に備えましょう!

9月29日から10月1日にかけて、静岡県を襲った台風24号では県内で約70万戸が停電しました。また、静岡県第4次地震被害想定では南海トラフ地震が発生すると、県内の約19駅、約200万戸が停電すると想定されています。食料・飲料水・携帯電話と言わずに懐中電灯やラジオ、予備の電池等を備えておきましょう。

※地震災害の「燃焼火災」にも備えつけて! 通常のエアコン等から火災が発生することがあり、電子機器は、ブレーカーを落とすのを忘れずに! 「吸音プレーカー」の設置も効果的です。



電子書籍が便利



情報収集が簡単

停電のための備え



懐中電灯・蓄光テープ等



ラジオ・予備の電池等

「静岡県地震防災センター」はリニューアル改修に伴い休館します!

リニューアル改修に伴い、2019年1月から2020年8月下旬まで休館します。なお、休館中も、防災人材育成研修やラジオに防災学習講座等は別の会場で開催します。地震防災センターに関する情報はホームページでご確認ください。

問い合わせ先
TEL: 054-251-7300
FAX: 054-251-7300

防災クイズ

国産品の使用は、防災の確率をもっと高めることができます。

※応募方法
クイズの答え、参加番号、住所、電話番号、氏名、年齢、職業、記入し上げた趣意と併せて、郵送でお申し込みください。Web入力フォームにてご応募ください。

たすけあい 知恵と力と



知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と

知恵と力と力と力と



「災害に備える知恵」満載の情報紙

自主防災新聞

No. 101
2018年11月



地震防災強化月間スローガン

「たすけあい 知恵と力と おもいやり」

重点項目

《自助の推進》

- 【住居】 家具類の固定
- 【備蓄】 家庭内の生活物資1週間分の備蓄（ローリングストック法含む）

今号の特集は「携帯トイレの備蓄」!詳細は中巻へ▶

- 【把握】 ハザードマップ（①地震、②津波、③洪水、④土砂災害）の確認
- 【点検】 住居周りのブロック塀の点検

《共助の実践》

- 【体制】 自主防災組織内の人材台帳の作成（多様な人材との協力）
- 【支援】 避難行動要支援者の所在の把握と支援方法の確認
- 【運営】 避難所運営訓練の実施（発電機等の整備・点検を含む）
- 【教育】 中・高校生への地域防災訓練への参加



11月の「地震防災強化月間」では、12月第1日曜日の「地域防災の日」に実施する地域防災訓練に向け、実施方針に掲げた実施項目を推進・実践し、自助・共助の意識を高めます▶ [詳細は 静岡県 地震防災強化月間](#) [検索](#)

12月2日(日)は地域防災訓練に参加しましょう!!

静岡県の「地域防災訓練」と「地域防災の日」

今から約70年前の1944年(昭和19年)12月7日に、紀伊半島の南東沖を震源に「東南海地震」が発生しました。この地震では、県の西部を中心に295人の方が犠牲となりました。この地震を教訓として本県独自に、地域防災訓練が1983年(昭和58年)から始められ、1986年(昭和61年)には、12月の第1日曜日を「地域防災の日」と定められました。



《お礼》

地震防災強化月間のスローガンについて、多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。審査の結果、以下の観点から吉村きみ子さん(浜北市)の応募が選ばれました。吉村さんは11月19日(日)に開催する自主防災活動推進大会にて表彰されます。

- 自助・共助の大切さが現れている
- 絆を深め、共助の精神で地域の和を築くことを訴えている
- 自助・共助において、「おもいやり」がとても大事である

自主防災新聞をいつもご覧いただきありがとうございます。読者の皆様もぜひご協力ください!





「食べること」「飲むこと」「排せつすること」はセットです

大規模災害が発生し、水道が止まってしまったら、いつもの様に水を流すことができませんし、下水道が破損した場合には、水を流しても排せつ物が流せなくなる場合もあります。トイレを我慢すると体調を崩したり、エコノミークラス症候群等につながる可能性もあります。あなた自身と家族を守るために食料・飲料水とあわせて、「携帯トイレ」も備蓄しましょう!

せっかくの備蓄がトイレ問題で台無し!? (40代 男性・東日本大震災)

うちは在宅生活無難が出来るので、最初はそんなに困ることはないかなあ...なんて前向きに考えていました。電気・ガス・水道は止まりましたが、防災用のラジオや懐中電灯、カセットコンロ、食料・飲料水もたっぷりあったので、困ることはそんなにないだろうなと。

最初は小水だけは流さずにトイレでしていたのですが、換気扇を回すことが出来ないのでもリビングにまでアンモニアの臭いがするようになってしまいました。その時はいつまで断水が続くか予測がつかなくなったので、飲料水を使って流すのをためらってしまっていたんです。

食事をとればトイレにいきかくなるのは目に見えているので、あまり食べたり飲んだりしないようにしてしまいましたね。臭いもあったので食欲もあまり湧きませんでした。せっかくの食料・飲料水の備えもトイレの備えがなかったせいで、活用することができず、トイレの重要性を思い知らされました。くたくたになりました。

内閣府(防災担当)「一泊用プロジェクト」を共同作成



トイレ対策しないとどうなるの?

備蓄量の目安

大規模災害が発生すると、しばらくの間、物流がストップする恐れがあります。事故などのくらい必要が確認し、備えておきましょう。

1人1日
5回分

(1週間)
7日分

家族分の
人数

※内閣府(防災担当)「一泊用プロジェクト」を共同作成



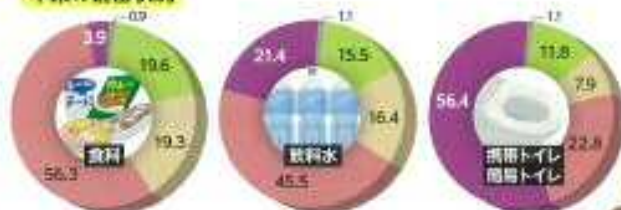
5回分 × 7日分 × 4人分
=140回分

回数はあくまで目安です。ふだん、「1日に何回トイレに行くか」を考えて備えましょう。「携帯トイレ」はホームセンター等で購入できます。他にもトイレシートやペーパータオル、アルコール消毒剤なども備えておきましょう。

うちは4人だから...

どのくらい備えればいいの?

本家の備蓄状況



※全国生活世帯向け防災備蓄調査(2017年)より
※全国生活世帯向け防災備蓄調査(2017年)より

トイレの備蓄はまだだね!

「携帯トイレ」を備えましょう!!

「携帯トイレ」とは簡易携帯トイレのうち、既存のトイレに設置して利用するもので、袋状に密封シートが付いたものや、便袋と密封剤を併用するもの、「携帯トイレ」には様々な製品があります。

防災グッズコーナー



少しずつ備えていこう!!

こんなに必要なんだ...

トイレシートペーパーなども備えておかないと!

携帯トイレの使い方

災害はいつ発生するかわかりません。いざという時、スムーズに使えるように使い方を確認しておきましょう。

どうやって使うの?



①便座を上げてごみ袋等をかざる
※携帯トイレは密閉容器に必ず蓋をしっかりと閉めてください。



②便座の上から携帯トイレの袋をかざる
※お持ちの携帯トイレの袋の裏面に必ず記載されている手順に従ってください。



③使用後、携帯トイレの袋のみはずして口をしぼる



④密閉できる密着袋やごみ袋に入れ、一般ゴミと分別して保管する
※お持ちの携帯トイレの袋の裏面に必ず記載されている手順に従ってください。

携帯トイレの種類はおおまかに2パターン

吸水シートで水分を吸わせるタイプ



吸水シートが袋の底についている

粉末状の凝固剤で固めるタイプ



用いた凝固剤を回収する

重要!